

■タイトル	ガラス器具の取り扱い
■概要	実験中のガラス器具破損からの切り傷、薬品被液による薬傷災害を防止する為の危険有害性の見える化。

テーマ ガラス器具の取り扱い






実験中は、保護メガネを必ず着用する。

使用前に点検しキズ・カケのある物は使用しない。

落としたり、衝撃や曲げの力を与えない。

ガラスが壊れることを前提に取り扱い、薬傷したり
ガラス片・破断面によりケガをしないように保護手袋を着用する。

ガラス製の管や吸引ノズルにホースを付けたり外したりする場合は、
必ず保護用手袋を着用する。

洗浄で研磨剤入りスポンジ・金属たわし・クレンザーなどを
使用すると破損の原因になります。

洗浄する時は破損することを想定し、保護手袋・柄付きスポンジなどを使用する。

ガラス同士または硬い物とぶつからないように取り扱う。

液中のガラスは見え難く思わぬケガをする可能性があるため
洗浄液にガラスを浸けたまま放置しない。






【アピールポイント】（特徴、効果など自由に記載下さい。）